

# 事業報告

(平成 29 年 10 月 2 日から平成 30 年 3 月 31 日まで)

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

当社は平成 29 年 10 月 2 日に高蔵寺ニュータウンの良好な環境や価値の維持・向上を目指すエリアマネジメントを担うため、春日井市、春日井商工会議所、OKB 大垣共立銀行のほか、7 者の方に出資いただき設立されました。

当期は、主な事業としてトヨタ自動車株式会社からは「歩行支援モビリティサービス」実証実験の運行管理、春日井市からは空き家調査及び住民サポーター制度導入準備業務、高蔵寺ニュータウン流通促進協議会からは高蔵寺ニュータウン空き家現地調査業務を受託いたしました。また、住宅流通促進事業として、戸建て空き家住宅を所有者から借受け、リノベーションを実施した後に子育て世帯に貸し出す事業に着手しました。

歩行支援モビリティサービス・空き家調査・住民サポーター制度導入準備業務の各事業では売上総利益の段階では利益を確保出来ましたが、住宅流通促進事業については、サブリースによる賃料収入は来期からを見込んでいることから売上総利益は赤字となりました。

以上の結果、当期の売上高は 7,920 千円、売上総利益は 3,162 千円、営業損失は 2,257 千円となり、営業外損益を加えた経常損失は 2,257 千円となりました。

また、税引後の当期純損失は 2,333 千円となりました。

### (2) 設備投資の状況

当期に実施した設備投資の総額は 3,150 千円であります。

### (3) 資金調達の状況

特記事項はありません。

### (4) 対処すべき課題

当期は損失を計上しており、来期は収益の確保が必要となります。春日井市からは、平成 30 年 4 月 1 日に開所するグルッポふじとう（高蔵寺まなびと交流センター）の指定管理者業務を受託し、友輪株式会社名古屋支店と当社が設立した高蔵寺サイクル連合体が高蔵寺駅北口自転車駐車場等施設の指定管理者業務を受託しました。

今後は、以上の指定管理者業務を中心に事業運営を進めてまいります。高蔵寺ニュータウンのエリアマネジメントにつながる取り組みを意識しつつ、新たな収益事業に向けて積極的な営業企画を展開することで収益力強化に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

(5) 財産及び損益の状況

区 分	第1期 (H29.10~H30.3)
売上高 (千円)	7,920
経常利益 (千円)	△2,257
当期純利益 (千円)	△2,333
1株当たり 当期純利益	△5,833円58銭
総資産 (千円)	19,211
純資産 (千円)	17,666

(注) 設立第1期である当事業年度は、平成29年10月2日から平成30年3月31日までの6か月間であります。

(6) 主要な事業内容

- ① 歩行支援モビリティサービス実証実験運行管理
- ② 空き家調査
- ③ 住民サポーター制度導入準備
- ④ 住宅流通促進

(7) 従業員の状況

従業員数
2名

(注) 上記従業員数には出向社員1名を含みます。

2. 会社の株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 8,000株
- (2) 発行済株式の総数 400株
- (3) 当事業年度末の株主数 10名

(4) 主な株主の状況

株主名	持株数	持株比率
春日井市	株 201	% 50.2
春日井商工会議所	89	22.2
株式会社大垣共立銀行	20	5.0
その他 90株		

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役の状況

氏名	地位	重要な兼職の状況
加藤 達也	代表取締役社長	春日井市 副市長
小林 敏夫	常務取締役	
山田 眞平	取締役	春日井商工会議所 専務理事
加藤 芳之	監査役	株式会社 大垣共立銀行 専務取締役

# 貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
流動資産	15,404	流動負債	1,545
現金及び預金	12,280	買掛金	151
売掛金	2,916	未払費用	1,037
前払費用	207	未払法人税等	75
		未払消費税等	7
固定資産	3,807	前受金	96
有形固定資産	3,150	預り金	176
建物	736		
建物附属設備	279	負債合計	1,545
構築物	610		
建設仮勘定	1,524	<b>【純資産の部】</b>	
無形固定資産	458	資本金	20,000
ソフトウェア	458	利益剰余金	△2,333
投資その他の資産	198	繰越利益剰余金	△2,333
長期前払費用	198	株主資本合計	17,666
		純資産合計	17,666
資産合計	19,211	負債・純資産合計	19,211

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

〔平成29年10月 2日から  
平成30年 3月31日まで〕

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		7,920
売 上 原 価		4,758
売上総利益		3,162
販売費及び一般管理費		5,419
営 業 利 益		△2,257
営業外収益		
受 取 利 息	0	
雑 収 入	0	0
営業外費用		
雑 損 失	0	0
経 常 利 益		△2,257
税引前当期純利益		△2,257
法人税、住民税及び事業税		75
当 期 純 利 益		△2,333

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書

(平成29年10月2日から平成30年3月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本			株主資本 合 計	純資産合計
	資本金	利益剰余金			
		その他利益 剰 余 金	利 益 剰余金 合 計		
繰越利益 剰 余 金					
当期首残高					
当期変動額					
新株の発行	20,000			20,000	20,000
当期純利益		△2,333	△2,333	△2,333	△2,333
当期変動額合計	20,000	△2,333	△2,333	17,666	17,666
当期末残高	20,000	△2,333	△2,333	17,666	17,666

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

定額法を採用しております。

##### ② 無形固定資産

定額法を採用しております。

#### (2) 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の総数 400株

# 監 査 報 告 書

第1期事業年度(平成29年10月2日から平成30年3月31日まで)の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他取締役の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法及びその内容

私は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成30年5月23日

高蔵寺まちづくり株式会社

監 査 役 加 藤 芳 之 ㊞

以 上